

# 第2章 科学技術イノベーションが取り組むべき課題

## 第1節 政策課題の再構築

SIP施策については、政策課題解決を先導するものとして位置づけ、これに肉付けさせる形で各府省の施策を総動員させていく

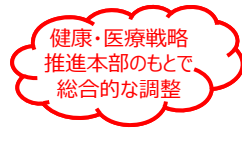
- 「エネルギー基本計画」の方向性に沿った取組の推進
- 生産・消費・流通各段階での技術間連携

I. クリーンで経済的なエネルギーシステムの実現



- 「健康・医療戦略推進本部」との協働
- 基礎研究と臨床現場の間の循環の構築

II. 国際社会の先駆けとなる健康長寿社会の実現



- 融合問題を一体として解決する「スマートシティ」の実現
- ソフトも含めたパッケージ展開

III. 世界に先駆けた次世代インフラの構築



- これまで成長分野とみなされていなかった分野を成長エンジンとして育成

IV. 地域資源を活用した新産業の育成



- 早急な成果を要する復興に向け、実現の早いものに施策を集中して推進

V. 東日本大震災からの早期の復興再生

## 第2節 分野横断技術による産業競争力の強化

□ 上記政策課題解決に向けて産業競争力強化の源泉を組み込む

- ▶ 情報セキュリティ・ビッグデータ解析・ロボット・制御システム技術等の **ICT**
- ▶ デバイス・センサや新たな機能を有する先進材料を開発するための **ナノテクノロジー**
- ▶ 地球観測技術や資源循環等の **環境技術**

## 第3節 2020年オリンピック・パラリンピック東京大会の機会活用

- 第1節、第2節で示される各種施策について組み合わせてプロジェクト化
- 大会活用という現実的な出口を見定めた「産業化」の促進
- 日本発の科学技術イノベーションを世界に発信

プロジェクト形成のためタスクフォースを設置